

延氏能登ち雷力の事

一 萬山城開退の事

一 惡念の減亡の事

一 十兩系八錢のり

2

義守公逝事

遠家とのえ祖と云ふん清和源氏の事案也羽按察使將軍
仲理を補兼頼公延文元年丙申八月乙酉御出家と云ふ
入道ありて康暦元年庚申八月乙酉と云ふ事ありて其
終ふ廢後寺と云義光と云ふ八代に於ては義光と云ふ十歳の時
父義光と云ふに乃て出でたる湯と云ふ所に入湯せられ御出度
の日にと云ふこの公被下人出度と云ふ夜討つたりと云ふ事
お公追拂ありと云ふ事と云ふ事と云ふ事と云ふ事と云ふ事
に御差支ありと云ふ事と云ふ事と云ふ事と云ふ事と云ふ事
不斜と云ふ事と云ふ事と云ふ事と云ふ事と云ふ事と云ふ事